

# 豆図の作成・登録

本書では、豆図の作成・登録の方法を簡単なサンプルを用いてご紹介します。

※解説内容がオプションプログラムの説明である場合があります。ご了承ください。



1. [豆図CAD]の起動	1
1-1 [豆図CAD]を起動する	1
2. 躯体の入力	2
2-1 表示色を設定する	2
2-2 線を入力する	2
2-3 平行線を入力する	3
2-4 残りの線を入力する	3
3. 点線の入力	4
3-1 平行線を入力する	4
3-2 線を伸縮する	5
3-3 残りの線を入力する	6
4. ハッチングの入力	7
4-1 「砂(点)」を入力する	7
4-2 「割ぐり」を入力する	9
5. 寸法の入力	11
5-1 水平方向の寸法線を入力する	11
5-2 垂直方向の寸法線を入力する	13
6. 豆図の登録	16
6-1 作成した豆図を登録する	16

# 1 [豆図 CAD]の起動

[豆図CAD]を起動します。

## 1-1 [豆図CAD]を起動する

本書では、Windows8.1を使用して解説しています。Windows7をお使いの方は後記のメモを参照してください。



- 1 スタート画面で[豆図CAD]をクリックします。



### Windows7 で[豆図CAD]を起動する

Windows7 で豆図CADを起動する場合の操作方法を解説します。



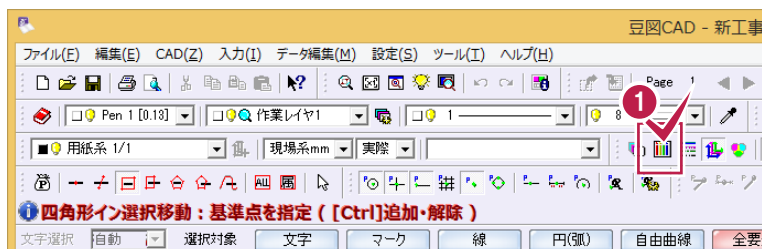
- 1 [スタート]ボタンをクリックします。
- 2 [すべてのプログラム]をクリックします。
- 3 [FukuiComputerApplication]をクリックします。
- 4 [EX-TREND武蔵 2015]をクリックします。
- 5 [ツール]をクリックします。
- 6 [豆図CAD]をクリックします。

# 2 躯体の入力

躯体を入力します。

## 2-1 表示色を設定する

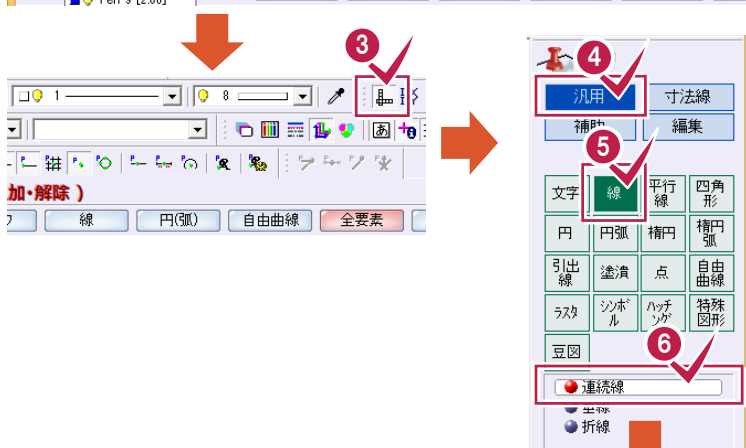
図面の表示モードを設定します。入力例では「ペンNo」別に設定した色で表示します。



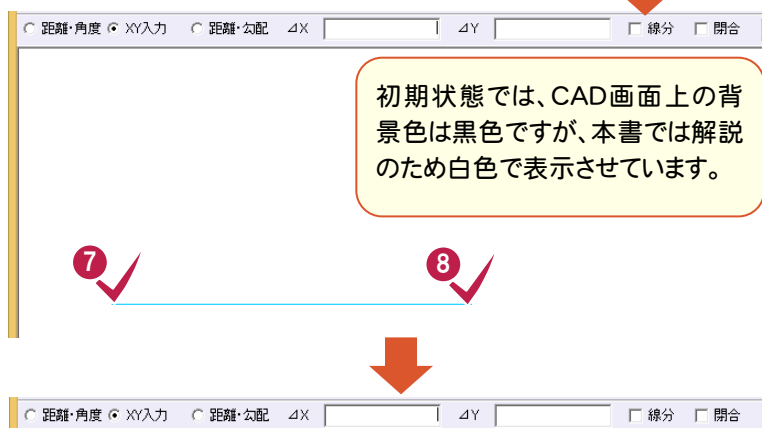
- 1 [設定:表示モード:表示色:ペン]のアイコンをクリックします。

## 2-2 線を入力する

線を入力します。入力例では水平な線を入力するため、ドラフトをオンにします。



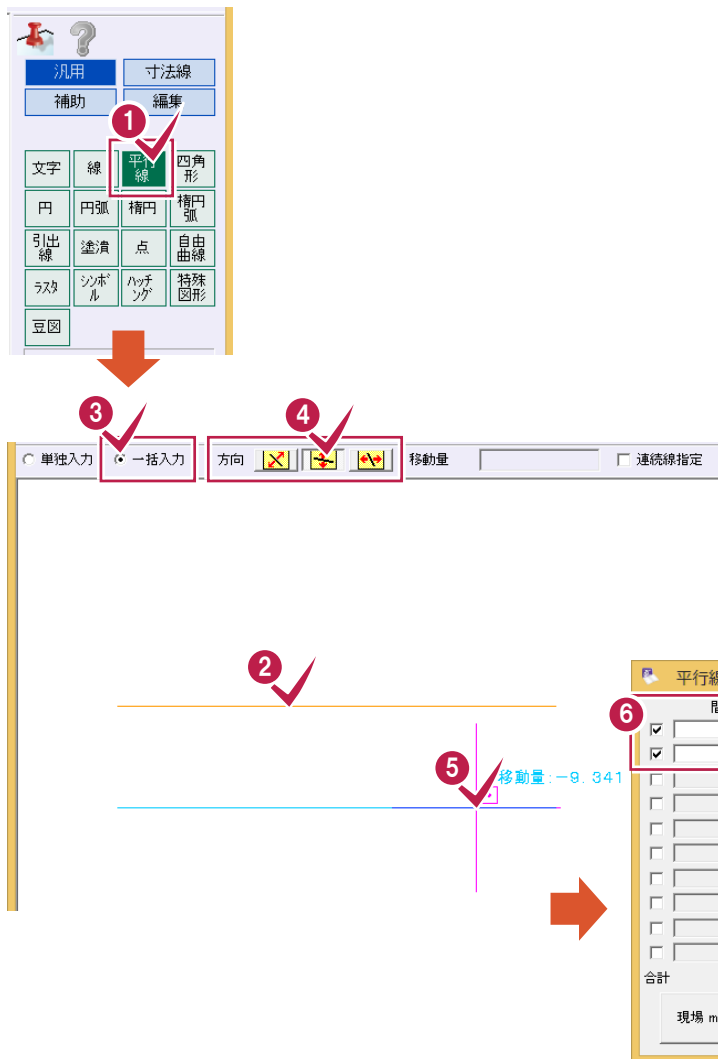
- 1 [ペンNo]の[▼]をクリックします。
- 2 「Pen3」をクリックします。
- 3 [設定:入力モード:ドラフト]のアイコンをクリックしてオンにします。
- 4 [汎用]をクリックします。
- 5 [線]をクリックします。
- 6 [連続線]をクリックします。



- 7 8
- 線の1点目、2点目をクリックします。

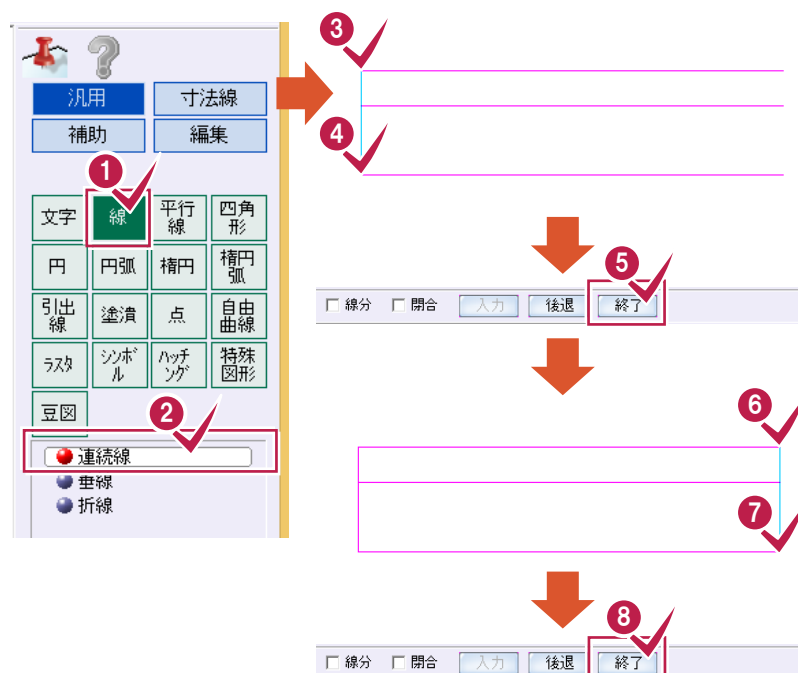
- 9 [終了]をクリックします。

## 平行線を入力する



- 1 [平行線]をクリックします。
- 2 基準となる線をクリックします。
- 3 [一括入力]をクリックします。
- 4 [上下方向]をクリックします。
- 5 平行線を入力する方向をクリックします。
- 6 1本目のチェックをオンにし[間隔]に「5」、  
[本数]に「1」、2本目のチェックをオンにし  
[間隔]に「10」、[本数]に「1」と入力  
します。
- 7 [OK]をクリックします。

## 残りの線を入力する



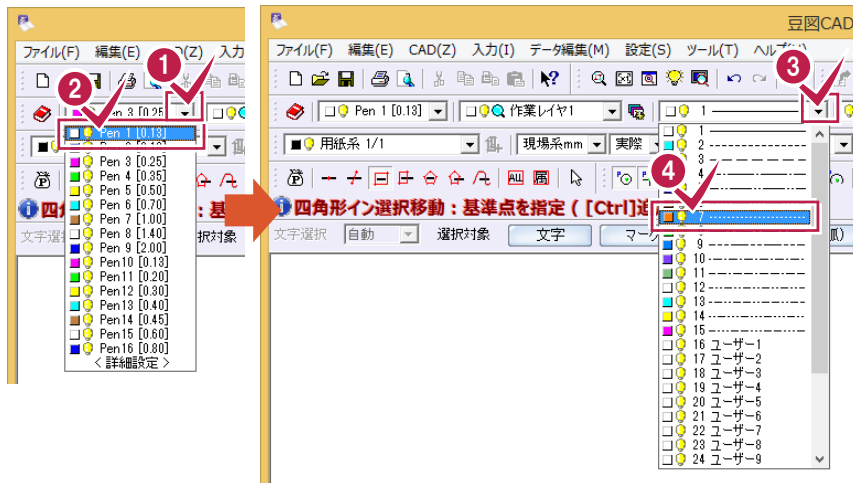
- 1 [線]をクリックします。
- 2 [連続線]をクリックします。
- 3
- 4  
左側の線の1点目、2点目をクリックします。
- 5 [終了]をクリックします。
- 6
- 7  
右側の線の1点目、2点目をクリックします。
- 8 [終了]をクリックします。

# 3 点線の入力

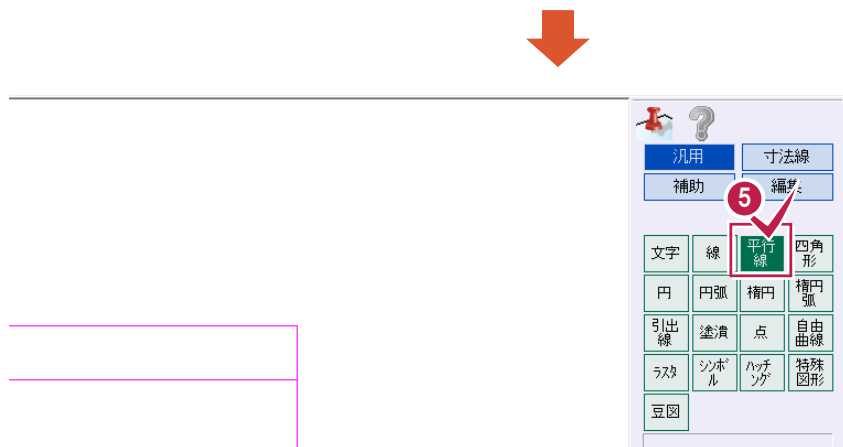
点線を入力します。

## 3-1 平行線を入力する

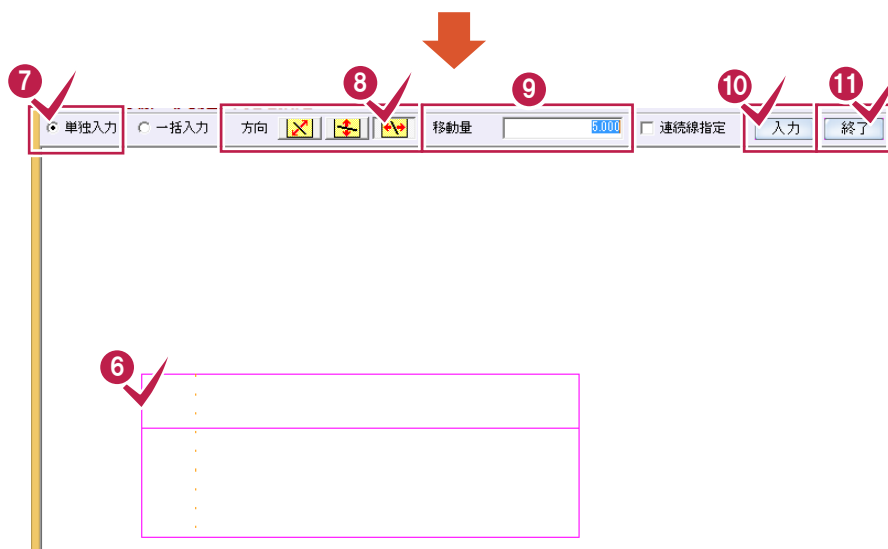
点線の平行線を入力します。



- 1 [ペンNo]の[▼]をクリックします。
- 2 「Pen1」をクリックします。
- 3 [線種]の[▼]をクリックします。
- 4 「7点線」をクリックします。



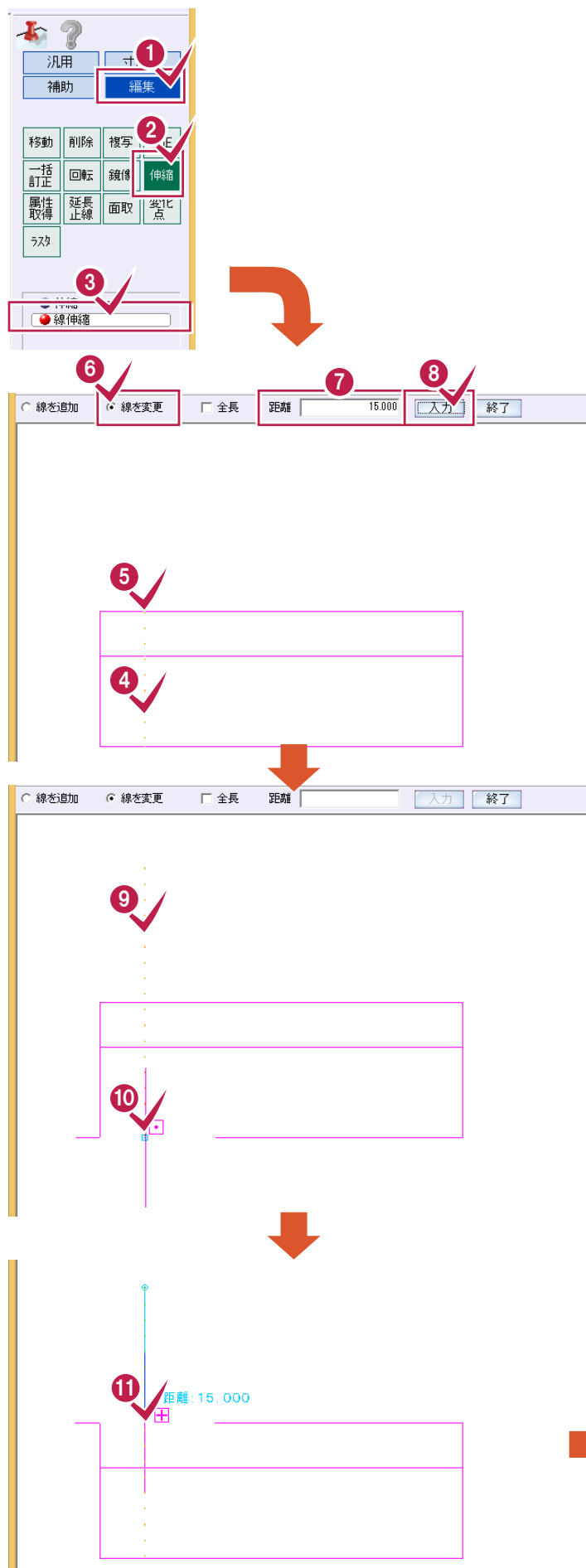
- 5 [平行線]をクリックします。



- 6 基準となる線をクリックします。
- 7 [単独入力]を選択します。
- 8 [左右方向]を選択します。
- 9 [移動量]に「5」と入力します。
- 10 [入力]をクリックします。
- 11 [終了]をクリックします。

## 3-2

## 線を伸縮する

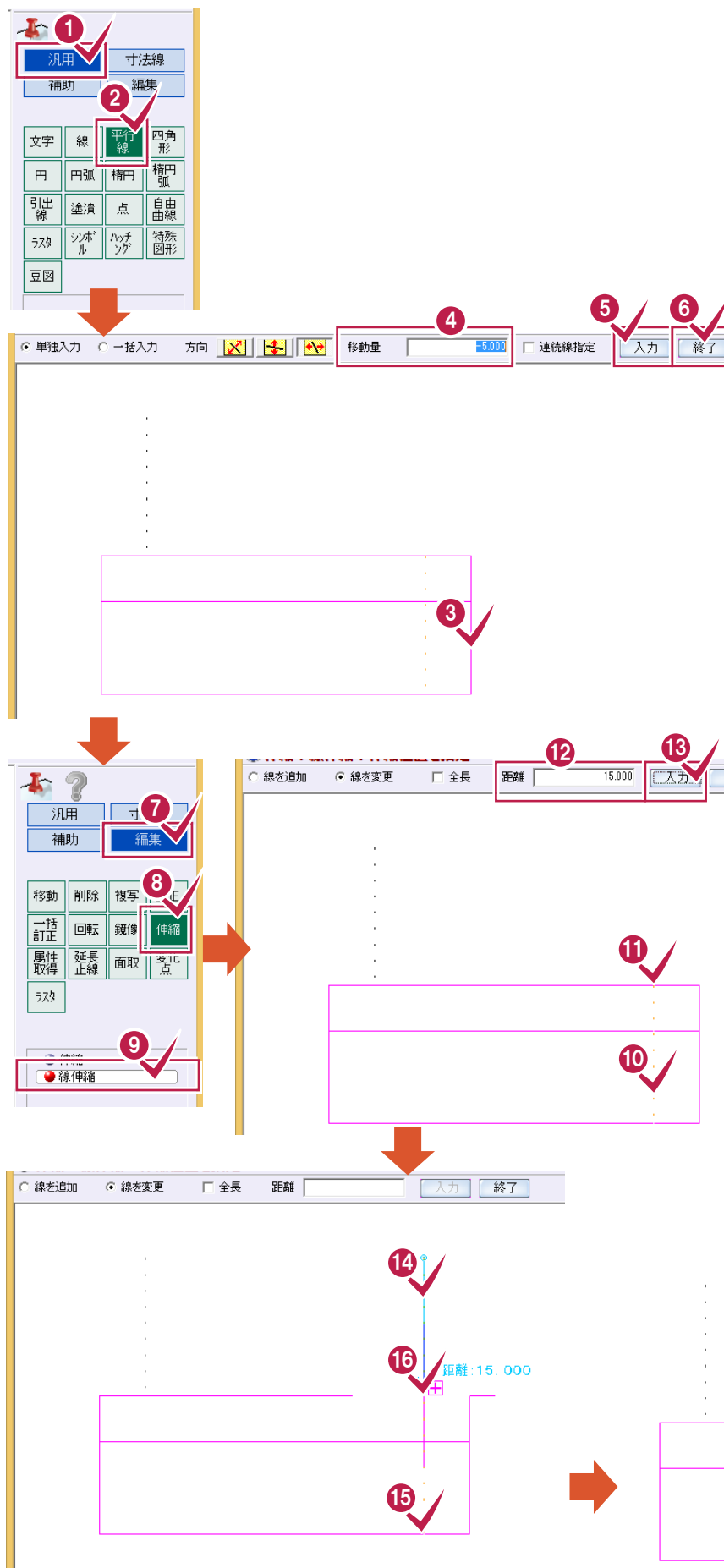


- 1 [編集]をクリックします。
- 2 [伸縮]をクリックします。
- 3 [線伸縮]をクリックします。
- 4 伸縮する線をクリックします。
- 5 移動する端点をクリックします。
- 6 インプットバーの[線を変更]を選択します。
- 7 [距離]に「15」と入力します。
- 8 [入力]をクリックします。
- 9 伸縮する線をクリックします。
- 10 移動する端点をクリックします。
- 11 端点の移動後の位置をクリックします。

## 3-3

## 残りの線を入力する

「3-1 平行線を入力する」「3-2 線を伸縮する」と同様の手順で、残りの線を入力します。



- 1 [汎用]をクリックします。
- 2 [平行線]をクリックします。
- 3 基準となる線をクリックします。
- 4 [移動量]に「-5」と入力します。
- 5 [入力]をクリックします。
- 6 [終了]をクリックします。
- 7 [編集]をクリックします。
- 8 [伸縮]をクリックします。
- 9 [線伸縮]をクリックします。
- 10 伸縮する線をクリックします。
- 11 移動する端点をクリックします。
- 12 インプットバーの[距離]に「15」と入力します。
- 13 [入力]をクリックします。
- 14 伸縮する線をクリックします。
- 15 移動する端点をクリックします。
- 16 端点の移動後の位置をクリックします。

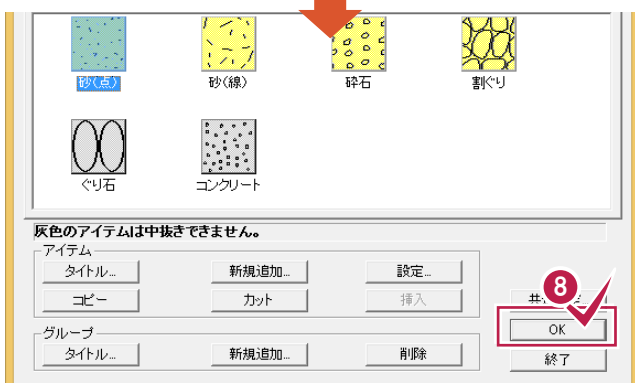
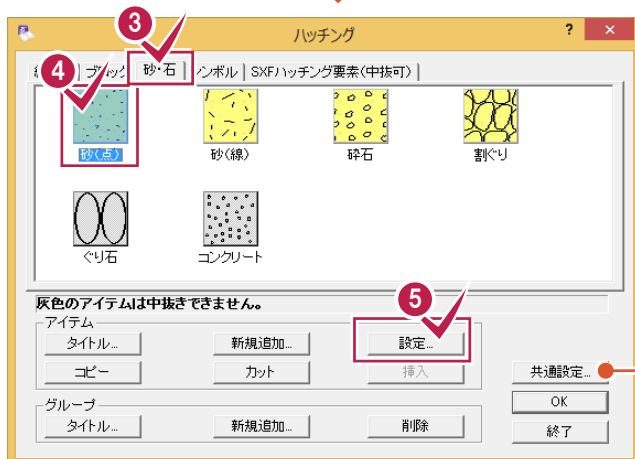
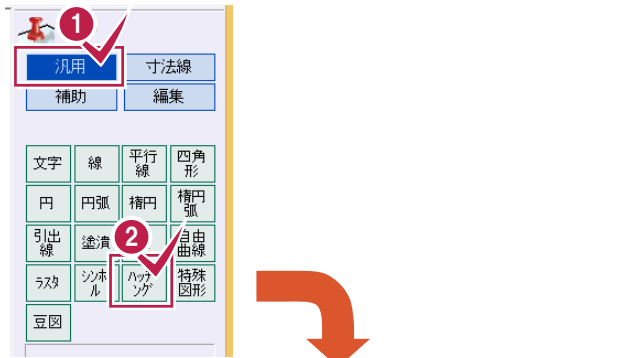


# 4 ハッチングの入力

ハッチングを入力します。

## 4-1 「砂(点)」を入力する

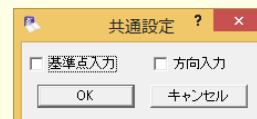
「砂(点)」のハッチングを入力します。



- 1 [汎用]をクリックします。
- 2 [ハッチング]をクリックします。

- 3 [砂・石]タブをクリックします。
- 4 [砂(点)]を選択します。
- 5 [設定]をクリックします。

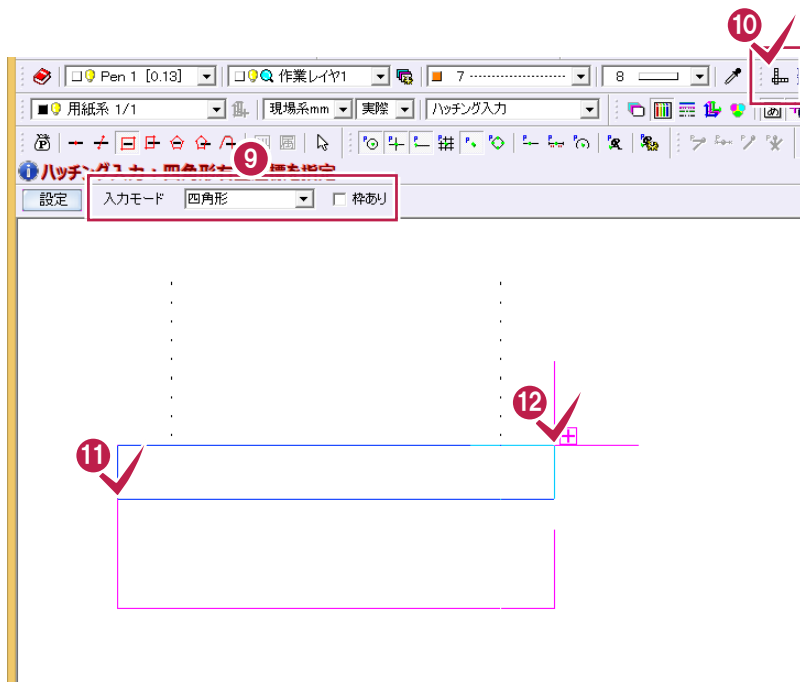
[共通設定]で、入力方法を設定できます。



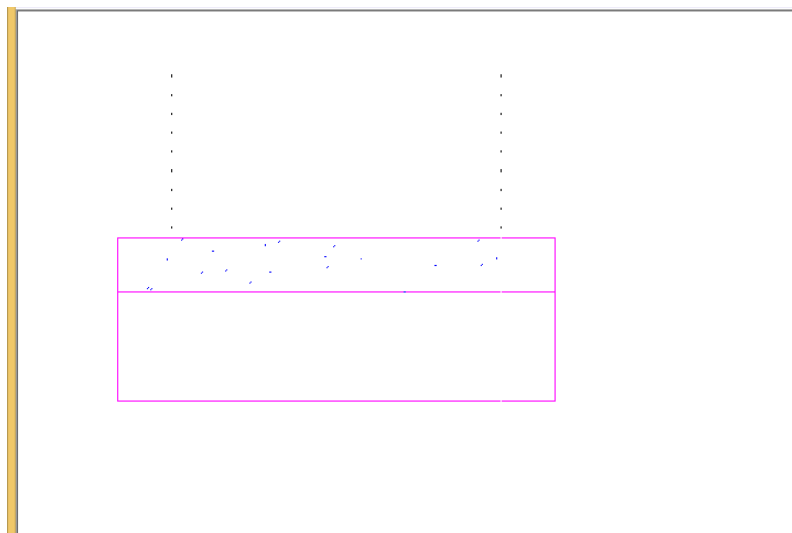
- 6 [線1]の「ペンNo」を「Pen2」に設定します。
- 7 [OK]をクリックします。

- 8 [OK]をクリックします。

#### 4. ハッチングの入力



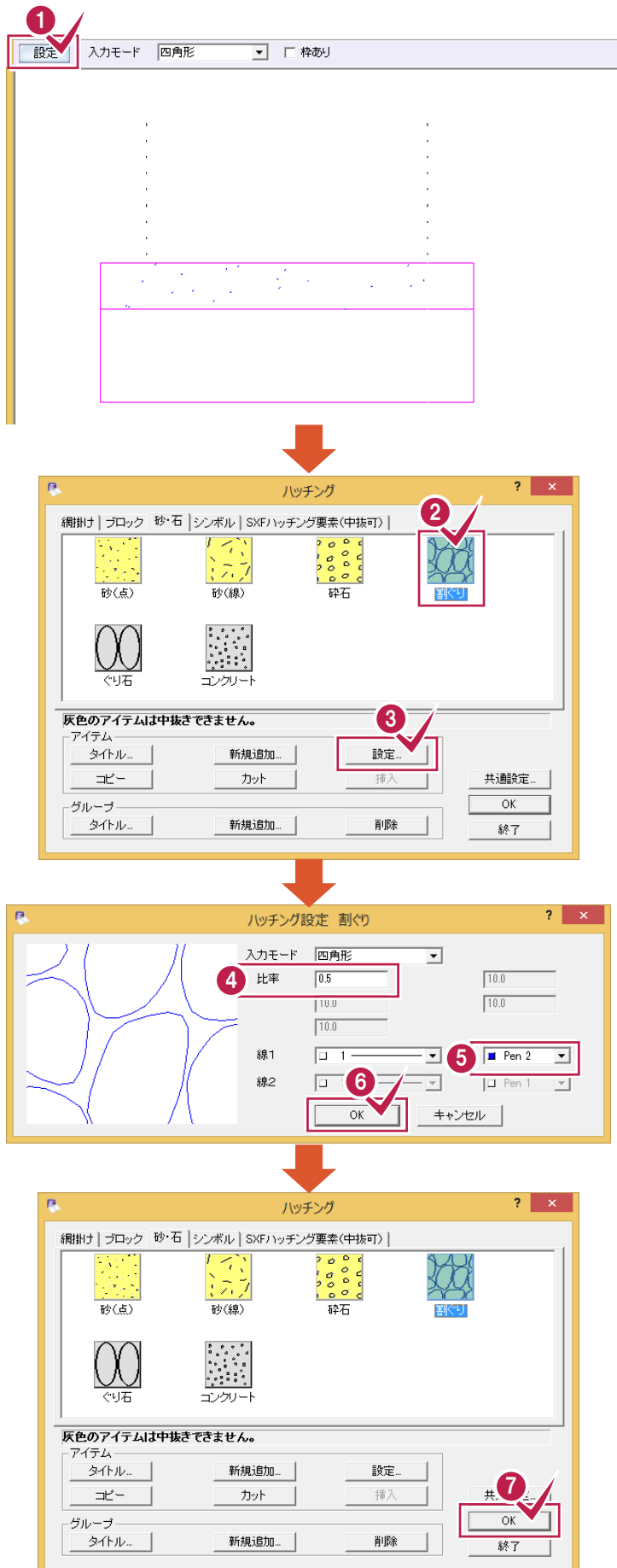
- 9 インプットバーの[入力モード]が「四角形」、[枠あり]のチェックがオフであることを確認します。
- 10 [設定:入力モード:ドラフタ]のアイコンをクリックしてオフにします。
- 11 12 入力する四角形範囲の左下、右上をクリックします。



## 4-2

## 残りの線を入力する

「割ぐり」のハッチングを入力します。



1 インputバーの[設定]をクリックします。

2 [割ぐり]を選択します。

3 [設定]をクリックします。

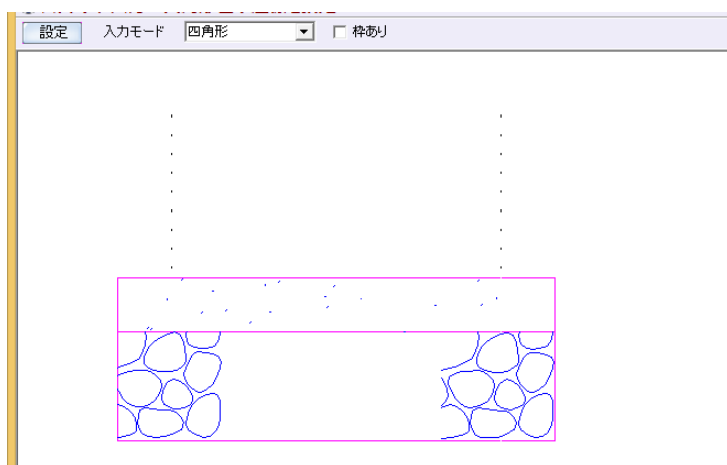
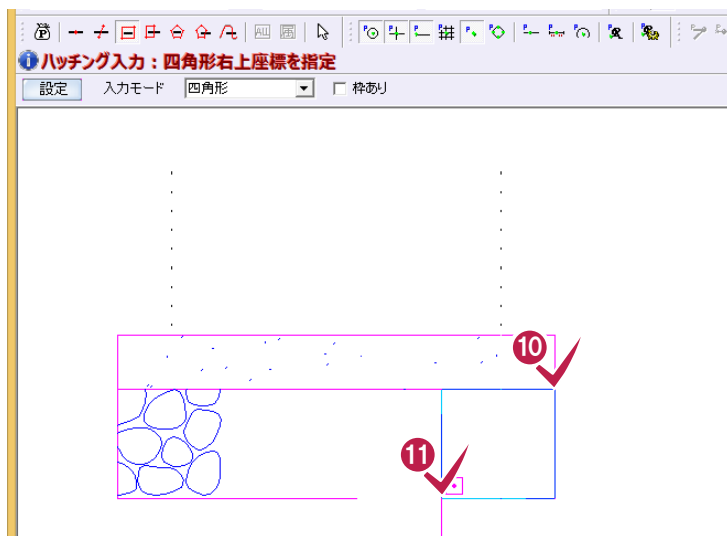
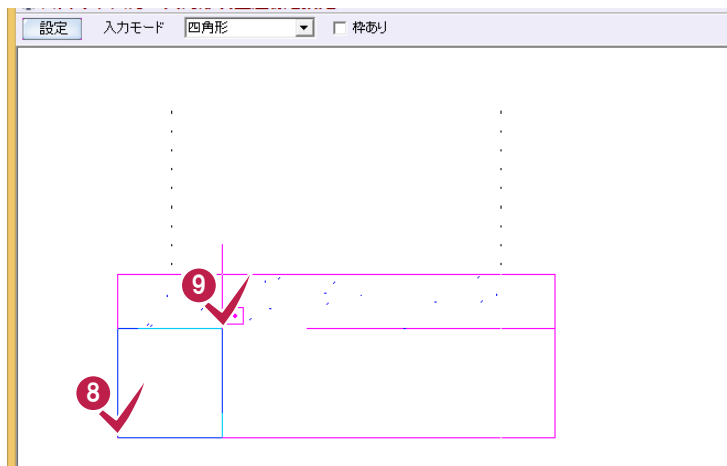
4 [比率]に「0.5」と入力します。

5 [線1]の「ペンNo」を「Pen2」に設定します。

6 [OK]をクリックします。

7 [OK]をクリックします。

#### 4. ハッチングの入力



8 9

入力する四角形範囲の左下、右上をクリックします。

10 11

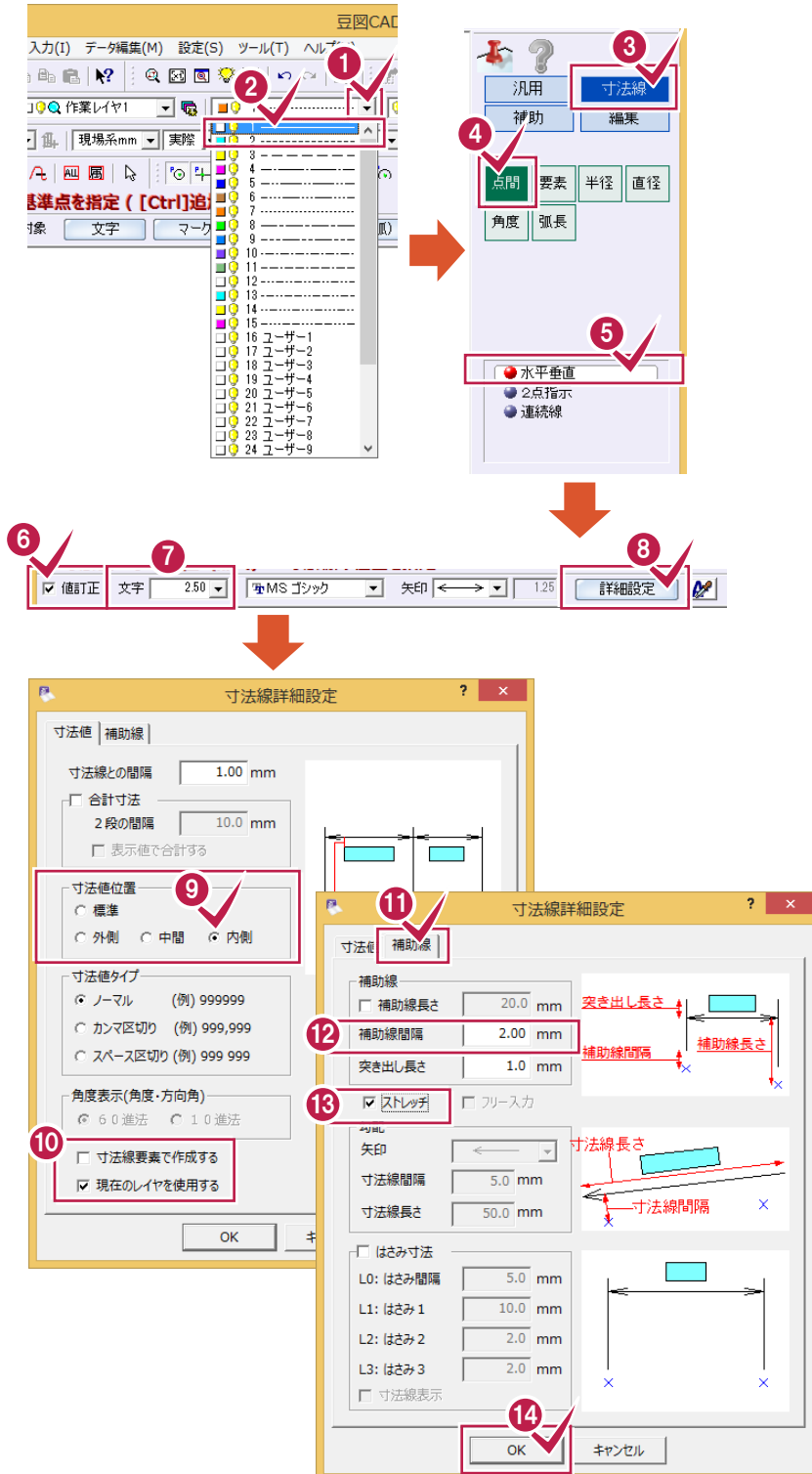
同様に反対側の入力する四角形範囲の左下、右上をクリックします。

# 5 寸法の入力

寸法線を入力します。

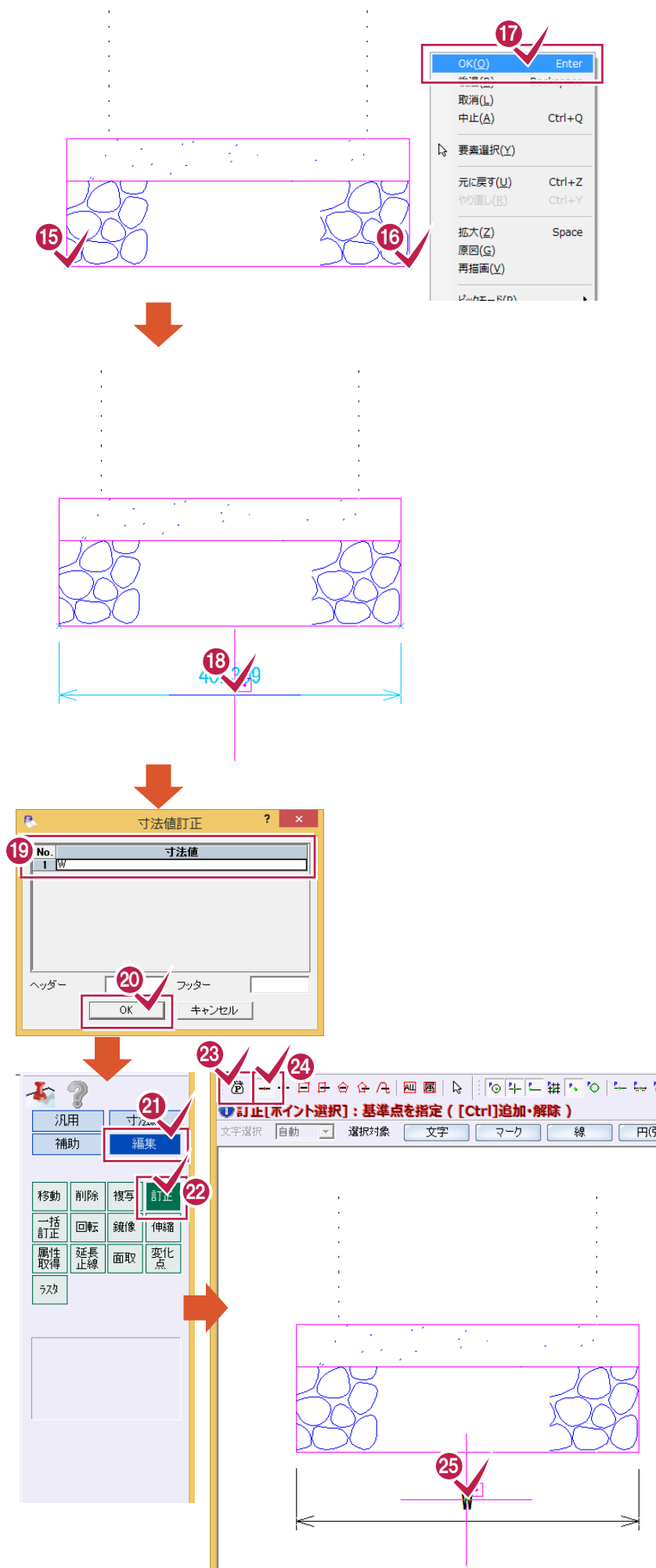
## 5-1 水平方向の寸法線を入力する

水平方向の寸法線を入力します。



- 1 [線種]の[▼]をクリックします。
- 2 「1 実線」をクリックします。
- 3 [寸法線]をクリックします。
- 4 [点間]をクリックします。
- 5 [水平垂直]をクリックします。
- 6 インputバーの[値訂正]のチェックをオンにします。
- 7 [文字]を「2.5」に設定します。
- 8 [詳細設定]をクリックします。
- 9 [寸法値位置]で[内側]を選択します。
- 10 [寸法線要素で作成する]のチェックをオフ、[カレントレイヤを使用する]のチェックをオンにします。
- 11 [補助線]をクリックします。
- 12 [補助線間隔]に「2」と入力します。
- 13 [ストレッチ]のチェックをオンにします。
- 14 [OK]をクリックします。

## 5. 寸法の入力



15 16

寸法を入力する点をクリックします。

17

マウスの右ボタンを押して、[OK]をクリックします。

18

寸法線の配置位置をクリックします。

19

[寸法値]に「W」と入力します。

20

[OK]をクリックします。

21

[編集]をクリックします。

22

[訂正]をクリックします。

23

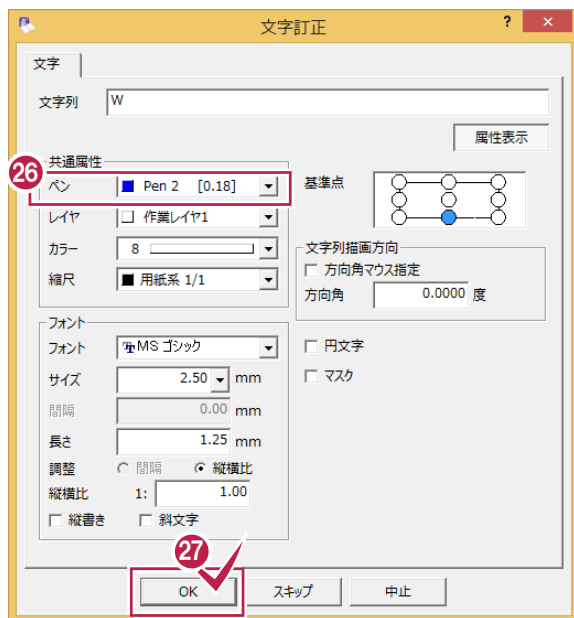
[設定: 選択モード: パック指定]のアイコンをクリックして、オフにします。

24

[設定: 選択モード: ポイント]のアイコンをクリックします。

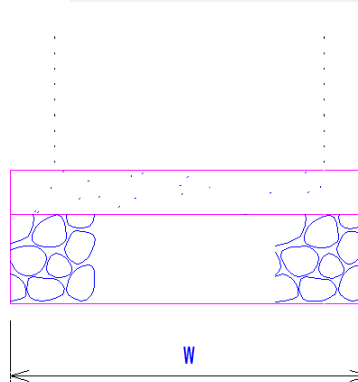
25

寸法値をクリックします。



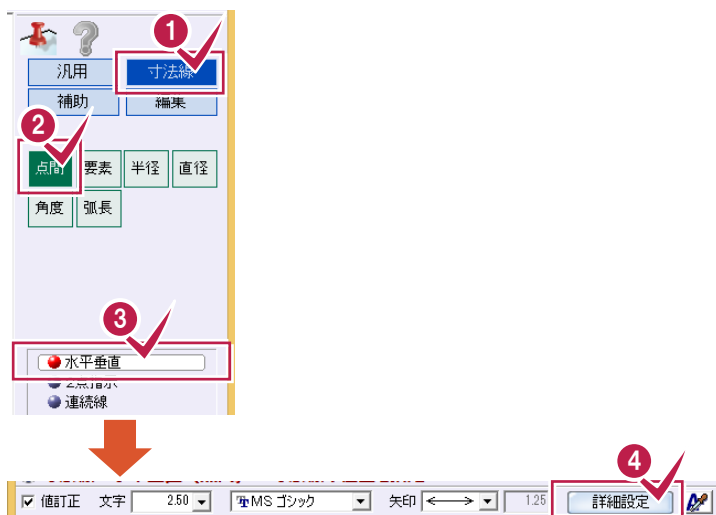
26 [ペン]を「Pen2」に設定します。

27 [OK]をクリックします。



## 5-2 垂直方向の寸法線を入力する

垂直方向の寸法線を入力します。



1 [寸法線]をクリックします。

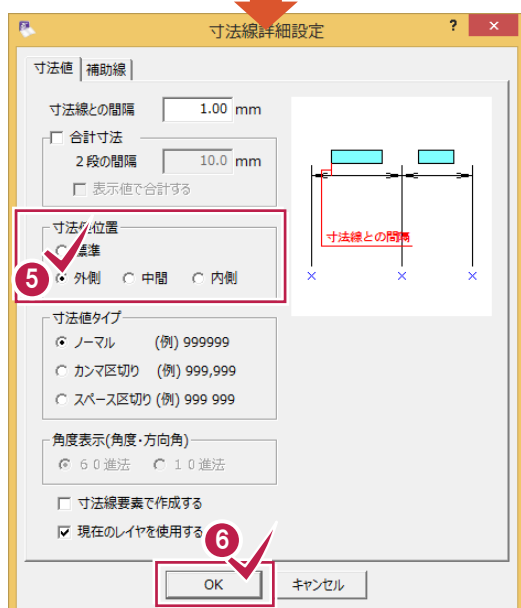
2 [点間]をクリックします。

3 [水平垂直]をクリックします。

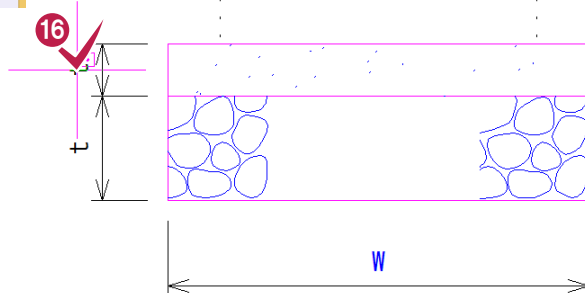
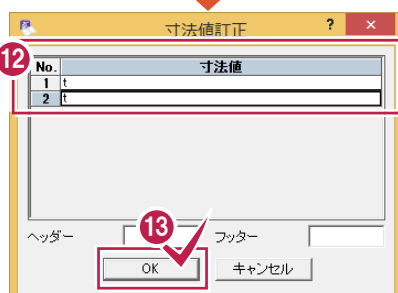
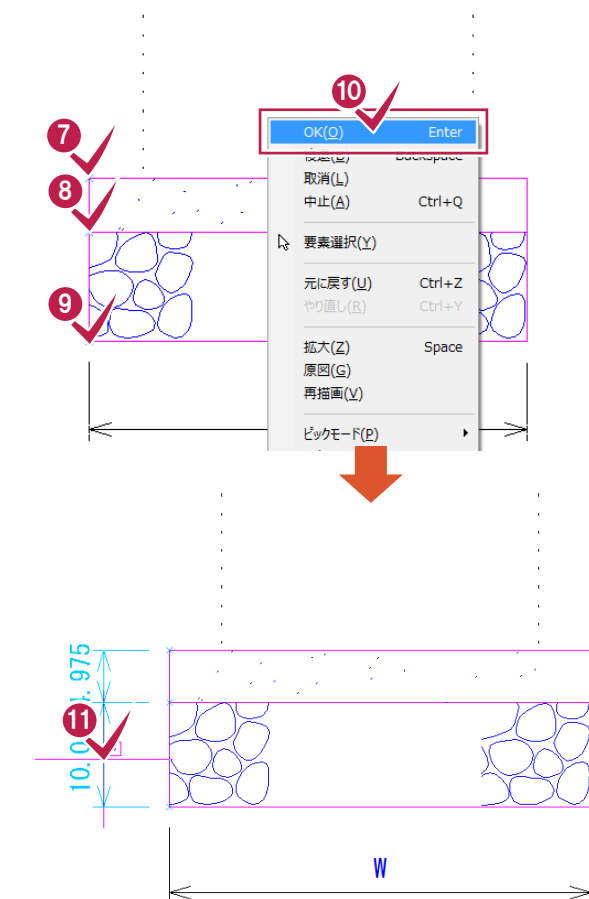
4 [詳細設定]をクリックします。

5 [寸法値位置]の[外側]をクリックします。

6 [OK]をクリックします。



## 5. 寸法の入力



7 8 9

寸法を入力する点をクリックします。

10 マウスの右ボタンを押して、[OK]をクリックします。

11 寸法線の配置位置をクリックします。

12 [No.1][No.2]の[寸法値]に「t」と入力します。

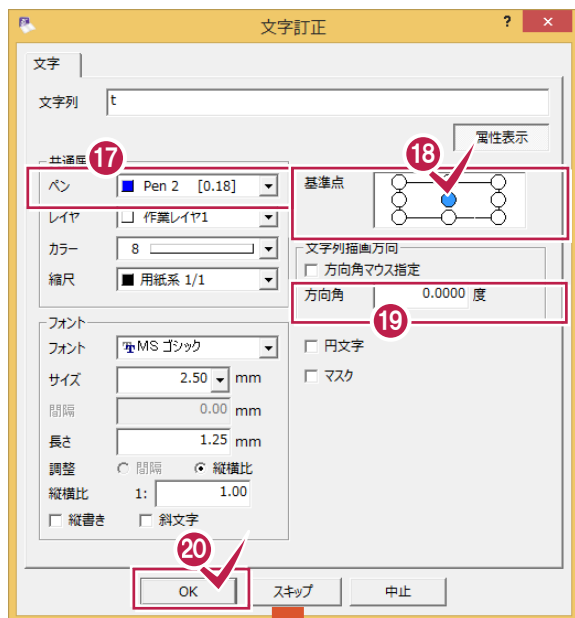
13 [OK]をクリックします。

14 [編集]をクリックします。

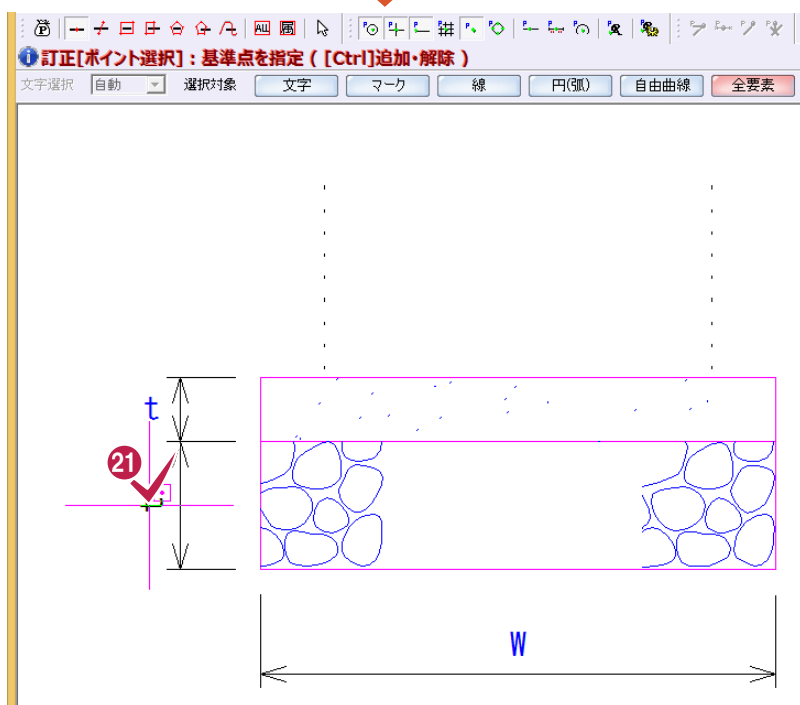
15 [訂正]をクリックします。

16 寸法値の文字をクリックします。

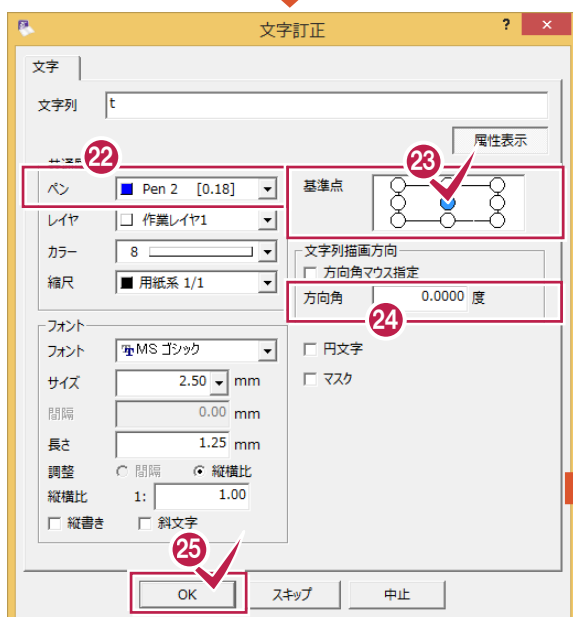




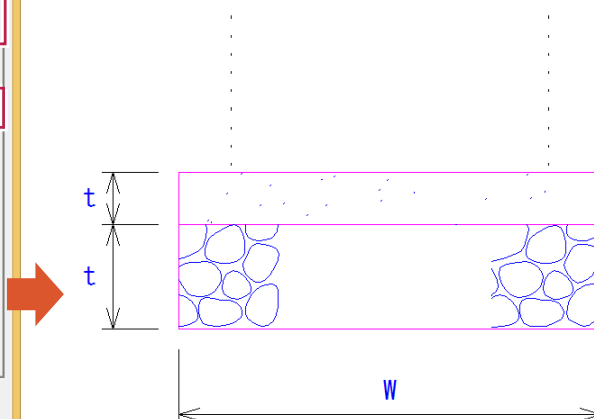
- 17 [ペン]を「Pen2」に設定します。
- 18 [基準点]を「中心」に設定します。
- 19 [方向角]に「0」を入力します。
- 20 [OK]をクリックします。



- 21 同様にもう1つの寸法値の文字をクリックします。



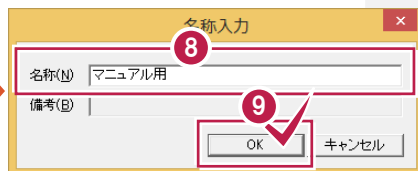
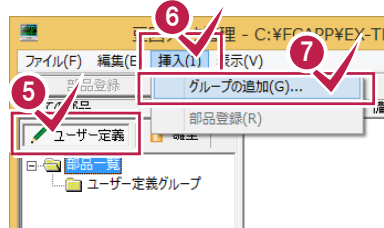
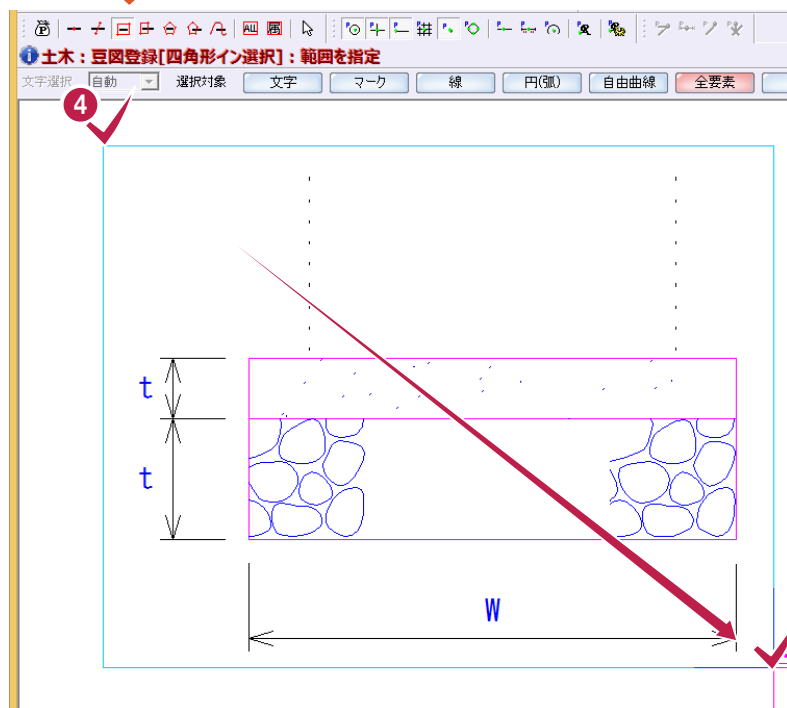
- 22 [ペン]を「Pen2」に設定します。
- 23 [基準点]を「中心」に設定します。
- 24 [方向角]に「0」を入力します。
- 25 [OK]をクリックします。



# 6 豆図の登録

作成した豆図を、新しいグループを追加して登録します。

## 6-1 作成した豆図を登録する



1 [汎用]をクリックします。

2 [豆図]をクリックします。

3 [登録]をクリックします。

4 登録する豆図の範囲をドラッグして指定します。

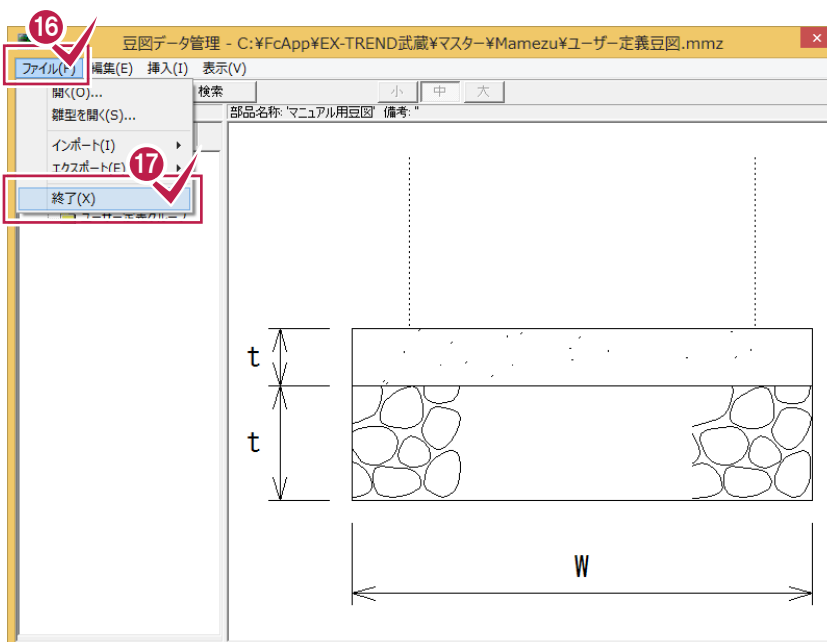
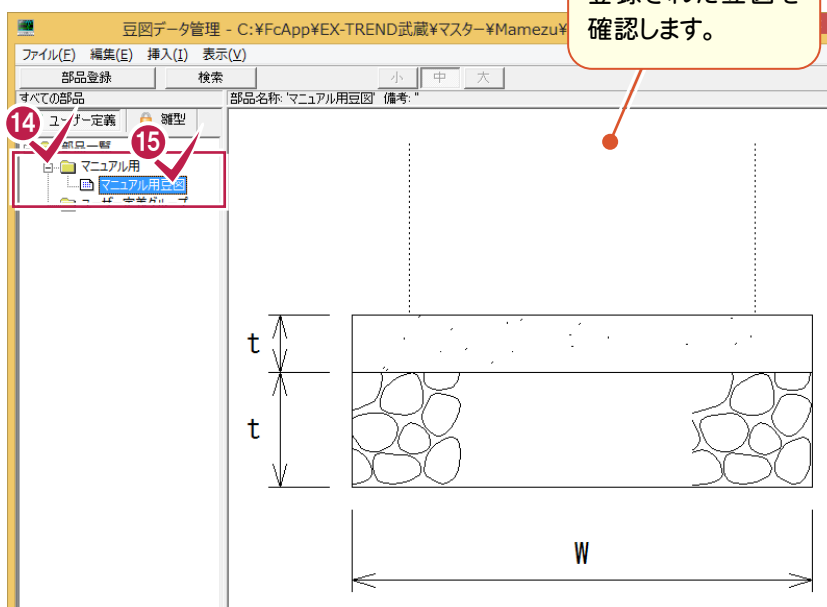
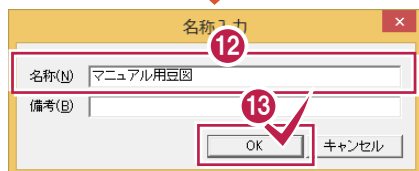
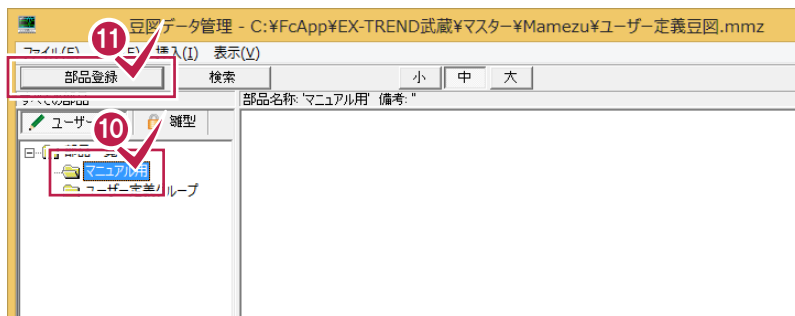
5 [ユーザー定義]を選択します。

6 [挿入]をクリックします。

7 [グループの追加]をクリックします。

8 [名称]に「マニュアル用」と入力します。

9 [OK]をクリックします。



10 「マニュアル用」グループをクリックします。

11 [部品登録]をクリックします。

12 [名称]に「マニュアル用豆図」と入力します。

13 [OK]をクリックします。

14 「マニュアル用」グループの前の「+」をクリックします。

15 「マニュアル用豆図」をクリックします。

16 [ファイル]をクリックします。

17 [終了]をクリックします。